

スマイルまなづる 163号

真鶴町立まなづる小学校
令和8年度学校だより

5月21日(木)

学校教育目標

「考える 関わる 創りだす」

～自分で考え 仲間と考え 創りだしたり解決したりする子の育成～



学校ホームページ用2次元コード

地域とともに「考える・関わる・創りだす」 第1回真鶴町学校運営協議会を開催しました

5月18日(月)に第1回真鶴町学校運営協議会を開催しました。小学校では令和6年度より学校運営協議会を立ち上げていましたが、今年度より幼稚園と中学校も加わり、「真鶴町学校運営協議会」として新たにスタートしました。会場は幼・小・中の持ち回りで行い、今回は小学校が会場でした。

教育長からは「学校運営協議会は、学校を応援する会であってほしい。」という温かいお言葉をいただきました。今回は、中学校移転に向けた環境整備について熟議を行いました。その中でも「小中学校教職員の駐車スペースの確保」について詳しくお伝えします。

現在、小学校教職員の車だけで校地内の駐車スペースは埋まっており、新たに中学校教職員分の駐車台数を確保することは難しい状況です。そのため、町としては学校周辺の民間駐車場を活用する方向で検討が進められています。一方で、小学校としては「校舎北側の岩石園や焼却炉横のスペースを駐車場として活用し、少しでも敷地内の駐車台数を増やしたい」と提案し、委員の皆様から多くのアイデアをいただきました。いただいたご意見については教育委員会と協議しながら可能な整備を進めてまいります。

学校運営協議会の数日後には、職員が焼却炉横のスペースを早速整備しました。このように、小学校としてできる整備については、一歩ずつ取り組んでいきたいと考えています。6月のふれあい清掃では、保護者の皆様のお力をお借りしながら、さらに整備を進められればと考えております。その際は、どうぞよろしくお願いたします。



焼却炉横のスペース

「ゆがわらアクアパーク」での水泳学習がスタート

5月18日(月)から水泳学習が始まりました。学校プールの老朽化に伴い、今年度からは湯河原町にある民間施設「ゆがわらアクアパーク」を利用して学習を進めていきます。

子どもたちは大きな観光バスに乗って施設へ向かいました。ロッカーには自分のネームプレートを貼って、持ち物の管理をするようにしました。この日のプールの水温は、29℃に設定していただいております、快適に活動できる環境でした。

室内プールは天候に左右されず、計画的に学習を進められるという大きな利点があります。移動時間はかかりますが、適切な水温のもとで十分な運動量を確保できる点も大きなメリットです。5・6月は1・2・6年生。11・12月は3・4・5年生の2回に分けて実施します。



コミュニティ真鶴前から観光バスに乗車

安心して過ごせる学校をめざして

5月14日(木)昼休み体育館で、すべての子どもたちが安心して過ごせる学校をめざし、支援教育集会を実施しました。スクリーンに映し出した場面を見ながら「友達はどんな気持ちかな?」「どんな声かけができるかな?」を考えました。「名前を呼んであげる。」「気持ちを想像する。」など、温かい意見がたくさん出ました。今回の学びを、日々の学校生活でも生かしていきます。学校ホームページには、まなづる小学校いじめ防止基本方針を掲載しています。そちらもご確認ください。



支援教育集会の様子